

ウェーブレット動画像符号化の残差フレームの改善

加藤 諒

問題点

- 残差フレームの空間変換後の各成分が似ている

目的

- ハイパス成分の情報量削減

提案法

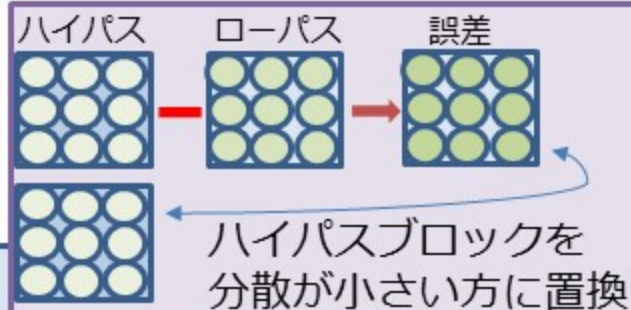
- ブロックマッチングを用いて予測



残差フレーム

動画像符号化の種類

- MPEG-4
- H.265/HEVC
- ウェーブレット動画像符号化**
←スケラブル化が容易



提案法のウェーブレット動画像符号化の流れ

